

# 金属表面マイクロロディンプル処理

# カビ増殖抑制効果確認

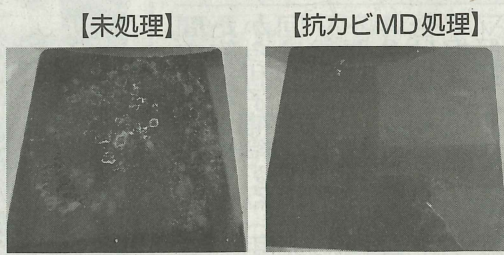
## サーフテクノ

【相模原】サーフテクノロジー(相模原市南区、下平英二社長、042・707・0618)は、独自の金属表面処理「マイクロロディンプル(MD)処理」にカビの増殖を抑える効果を確認した。MD処理は大腸菌や黄色ブドウ球菌の抗菌効果を確認済み。食品工場の機器などに利用することで国際的な食品衛生管理基準「HACCP」への対応や衛生・品質管理徹底への貢献が期待できる。

MD処理は微細な粒離や耐性菌発生リスクをステンレスなどがない。食品工場での金属表面にぶつけ、表面に凹凸を形成し、食品材料や粉末の付着を抑える技術を応用しており、付着防止と同時に抗菌などの効果を塗料や薬剤を使わず剣持たせられる。

カビの増殖を抑える効果は東京都立産業技術研究センター(都産規格(JIS))を参考に、技術、東京都江東区が確認した。日本産業規格(JIS)を参考に、技術、東京都江東区が確認した。日本産業規格(JIS)を参考に、技術、東京都江東区が確認した。

MD処理の効果  
(表面に餅を置いて9日間放置した後に撮影)



【未処理】 【抗カビMD処理】

が見られ、MD処理のニズムの研究を進め、でもSIAA認証を受けても増殖抑制したところ。MD処理は7月に特許を申請済み。カビの増殖抑制効果について「微細な凹凸で液が細かく分断され、栄養が行き渡らないのでは」と見ている。今後、カ

「微細な凹凸で液が細かく分断され、栄養が行き渡らないのでは」と見ている。今後、カ

増殖抑制効果について「微細な凹凸で液が細かく分断され、栄養が行き渡らないのでは」と見ている。今後、カ

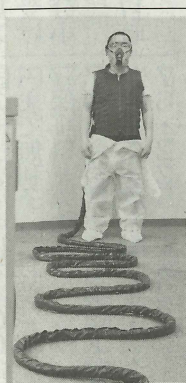
増殖抑制効果について「微細な凹凸で液が細かく分断され、栄養が行き渡らないのでは」と見ている。今後、カ

# 身体冷却システム投入

## 鎌倉製作所 塗装ブース作業向け

鎌倉製作所(東京都港区、堀江威史社長、03・3403・4353)は、塗装ブースでの作業者向けウェア「COOL EX(クールエックス) P12」を発売した。チャラー(冷却水循環装置)とウェアをホースで接続し、冷却水

を循環させ作業者を冷却する。ホースの長さから従来の機種の2倍の20mに延長し、塗装ブース内の作業に対応できるようにした。価格は100万円(消費税込み)で、ウェアのみも販売する。塗装ブースは防爆空間のため、チャラーをエアは上半身用のほか、頭部を冷却できるタイプもある。チャラー本体のサイズは幅709mm×奥行361mm×高さ1050mm。



冷却できるタイプもある。チャラー本体のサイズは幅709mm×奥行361mm×高さ1050mm。

# 洗濯用品供給能力増強

## 宮本製作所、新工場を稼働

【水戸】宮本製作所(2・8517)は、マ工場稼働で製品の供給能力を高めるとも、従来の外部に委託

「洗たくマグちゃん」は洗剤を使わない環境配慮型製品として売り上げが伸びており、累計販売数は4月に500万個を超えた。



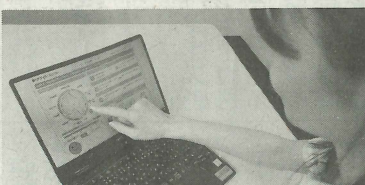
# 横顔

トローは「現場主義」と東北の次代を見つめる。生を聞いて政。趣味はジョギング。東北では「自然豊かな

# 情報管理システム・関連商品堅調

庚申(東京都中央区、宮沢敏社長、03・5543・0271)の中小・零細企業向け情報管理システム「Dr. オフィス System(シスタン)」とその関連商品

庚申



神奈川県に1000万円寄付  
神奈川県信金協

【横浜】神奈川県信用金庫協会(横浜) 金庫

ウズゴロ

市中区)は20日、神奈川